

2020年度『基礎分子生物学』最終週アンケートの分析と授業改善計画

【結果のまとめ】	1	2	3	4	5	
(1) 毎回の授業の目的や課題は、明確にされていましたか？		■				1.4
(2) 教員の授業内容の説明は、分かりやすかったですか？		■				1.6
(3) 授業の進み方や内容量は、あなたにとって適切でしたか？ (速すぎる・多すぎる=1 適当=3 遅すぎる・少なすぎる=5)			■			2.1
(4) オンライン授業の資料やビデオ教材などは分かりやすかったですか？		■				1.8
(5) 授業に対する教員の熱意を感じましたか？		■				1.4
(6) あなたは、この授業に意欲的に取り組んでいましたか？		■				1.8
(7) あなたは、この授業の予習や復習をしていましたか？		■				2.0
(8) あなたは、この授業によってこの分野への学問的興味・関心が高められたと思いますか？		■				1.8
(9) あなたは、この授業を通じて新たな知識や考え方を身につけることができましたか？		■				1.6
(10) 全体としてこの授業にあなたは満足していますか？		■				1.7

回答	1	2	3	4	5	計
(1) 毎回の授業の目的や課題は、明確にされていましたか？	52 (68%)	19 (25%)	4 (5%)	0	1 (1%)	76
(2) 教員の授業内容の説明は、分かりやすかったですか？	43 (57%)	22 (29%)	8 (11%)	3 (4%)	0	76
(3) 授業の進み方や内容量は、あなたにとって適切でしたか？ (速すぎる・多すぎる=1 適当=3 遅すぎる・少なすぎる=5)	27 (36%)	20 (26%)	25 (33%)	3 (4%)	1 (1%)	76
(4) オンライン授業の資料やビデオ教材などは分かりやすかったですか？	37 (49%)	24 (32%)	8 (11%)	7 (9%)	0	76
(5) 授業に対する教員の熱意を感じましたか？	57 (75%)	13 (17%)	4 (5%)	2 (3%)	0	76
(6) あなたは、この授業に意欲的に取り組んでいましたか？	33 (43%)	25 (33%)	15 (20%)	3 (4%)	0	76
(7) あなたは、この授業の予習や復習をしていましたか？	26 (34%)	28 (37%)	18 (24%)	4 (5%)	0	76
(8) あなたは、この授業によってこの分野への学問的興味・関心が高められたと思いますか？	32 (42%)	30 (39%)	10 (13%)	2 (3%)	2 (3%)	76
(9) あなたは、この授業を通じて新たな知識や考え方を身につけることができましたか？	38 (50%)	31 (41%)	4 (5%)	3 (4%)	0	76
(10) 全体としてこの授業にあなたは満足していますか？	41 (54%)	23 (30%)	9 (12%)	3 (4%)	0	76

《 結果の分析 》

全体としては、第5週アンケートより最終週アンケートの方が、どの項目でもスコアが少しよくなりました。「授業の進み方が速すぎる・内容が多すぎる」という人は44% から36% に減りました。逆に「授業がわかりやすいか」「学問的興味・関心が高められたか」「新たな知識や考え方を身につけたか」の3項目で0.2ポイント、「全体として満足したか」という項目で0.3ポイント上昇しました。76人の平均値であることを考えたら、結構うれしいです。授業に慣れて、勉強の方法がわかってきたということかと思います。

【 授業外での質問について 】

(11) 第5週アンケートの結果を受けて、Moodleでの授業ごとの質問以外に、自由に質問に来れることをアナウンスしましたが、利用者は少なかったです。質問をしなかった人へ：(対面 or オンラインで) 直接に質問しなかった(質問しにくかった)理由があれば、書いてください。【 自由記述 】

回答者	回答
	特に時間外で質問したいことがなかった。
	パワーポイントや先生からの生徒への解答で疑問が解決することが多かったというのが大きいです。オンラインの授業体系の中で、わざわざ大学に行って質問しに行くことに抵抗を感じていましたが、最後あたりの講義で理解しがたい部分が多かったので質問しに行けばよかったと後悔しています。
	私にとっては授業ごとの質問で十分でした。
	Moodle上での質問の場だけで自分は十分だったので、特に質問しませんでした。
	理由とかはあんまりわかりませんがオンラインになると質問はいいやと思ってしまうのと僕の場合は対面が一切ないため大学に行かないのでそのためだけに大学に行くと思うとおっくうなるからです
	質問内容を明確にするのが難しかったため。
	自分が疑問に思ったことは、先生に回答いただけたので、理解することができたから。
	質問してよいレベルなのかわからなかった
	先輩に質問をしていたから
	出席を兼ねる質問とその回答で十分であった
	利用している人がいなかったので使いづらかったです。
	教科書の内容を私自身、しっかり読み込めていないと感じているにも関わらず、安易に質問することはできないと感じて、質問しに来なかったのが主な理由です。
	些細な質問もmoodleでの授業の質問でしていたため。
	なし
	単純に勉強不足で質問する内容が無かったです。テスト1週間前から復習し始めましたが、一周してから初めて出てくる疑問があったためその質問をするためにもっと早くに復習するべきでした。
	授業時の質問で十分だと感じたから
	なし
	授業や質問後の解答、自分で調べて得た情報などで理解できたことがほとんどだったから。
	聞きたいことはほぼ当日の質問アンケートで質問したので、質問しにくかったなどのことは特にありません。

出席確認の質問でも思うことなのですが、こんな質問でいいのかな、と感じてしまうからです。例えば、その質問の答えが教科書に載っていたことだとしたら勉強してないと感じ取られてしまいそうとか考えてしまいます。

授業ごとの質問で十分だと感じたから

特になし

私が見逃しているだけかもしれませんが、個別で行くことができる場所(公開されない場所)が見当たらなかったため、基礎的な質問をよくしてしまうため恥ずかしく、質問に行きづらかった面があります。

大学に行く機会がなかったのと、毎回の先生のみんなへの質問の回答で解決することが多かったため。

誰も利用していなかったため。

特にないです。

とくにありません。

新型コロナウイルス拡大防止の観点から

自分の知識量が不足しており、質問に行っても理解できないと思ったから。

質問に回答してもらって時間を作ることが、お互いに手間ではないかと感じました。自分に限って言えば授業ごとの質問で十分に聞くことができましたと思います。

何を質問すべきかわからなかった。

見知らぬ環境への訪問はしづらいなあという思いがありました。

ありがたいことに数人の友達と出会い、その友達と質問などをし合うことができおり、そこで得られる答えに満足していたため。

特にない

ほかの授業にも追われていたため、十分に基礎分子生物学に取り組む時間をつくれなかったため、中途半端な質問では失礼だろうと思っていたから。

質問に対してきつい言葉で返される先生が多かったため、質問することに対して抵抗があったから。

特になし。

先生に質問するという習慣がない人が多いため利用者が少ないのだと思います

自分が分からないところが分からなかった。わからない部分があっても、そのどこがどうわからないといったように自分の中で考えをまとめることができなかった。

毎週の質問（出席確認）で十分だったから。

課題が多すぎて、課題に取り組むのに精一杯だったから。

質問したいことは授業の質問で済ませていたから。

分からないことを質問するのも難しい、何が分からないか分かっていないと思います。

あまり質問が思い浮かばなかった。

実家で受けていたため、学校に行くことが困難だった。自分は生物に対して本当に苦手意識が強く理解に苦しんだため。

分からないところが具体的に説明しづらく、基本的なことを質問してもよいのか不安であったから。

毎回の授業での質問で済ませることができたから。

最初は分からないことがあったが、繰り返して同じ言葉が出てきて調べたり、だんだんと慣れたりしてきたので、質問の必要がなくなった。

特に質問が思いつきませんでした。

特になし

授業後の質問で十分だったので

授業ごとの質問で十分だと思ったから。

特に質問事項を思いつかなかったから。

【 ディスカッションフォーラムについて 】

(12) 第5週アンケートでは、受講生どうしが自由に質問・回答・議論できるよう、ディスカッションフォーラムを設けることを奨める意見が複数ありました。それを受けて、Moodle内に実際にディスカッションフォーラムを開設しました。「講義連絡」でも、ディスカッションフォーラムの利用を促すメッセージを送りました。しかし、利用者はゼロでした。ディスカッションフォーラムを利用しなかった（利用しにくかった）理由があれば書いてください。【 自由記述 】

回答者

回答

上記同様にパワーポイントや先生の質問回答などで解決する疑問が多かったかなと思います。また内容の深くまで勉強していれば、質問したいことが出てきたと思いますが、そうせずに、少しこの講義に対して意欲が足りていなかった部分はあったかなと思います。

そもそも受講生同士で質問し合う意欲のある人はLINEなどで個人的に質問していました。私もそうです。ディスカッションフォーラムを設けるよう奨めた方は、そのような相手がいなかったため、自らが利用するためでなく他の人たちのやり取りが見たくて提案したのではないのでしょうか。

ディスカッションフォーラムの存在に気づいていませんでした…。

非同期型オンライン授業がメインの講義のため受講者それぞれ学習時間が違うため

特になし。

友人と会う機会があったので、仲の良い友達と授業の疑問について話し合った。あったことのない人と話すより、友人の方がはなしやすい。

誰も利用していなかったから

先輩に質問をしていたから

そもそも認識していなかった

上と同じように、利用している人がいなかったので使いづらかったです。

(11)の理由の同じです。

上と同様、些細な質問もmoodleでの授業の質問でしていたため。

なし

すみません、あること自体に気づきませんでした。知っていたとしても書き込む初めの一人になるのは恥ずかしいので毎回の授業終わりにある先生への質問で済ませていたと思います。

授業時の質問で足りていたし、他人の質問に答えるにしてもほかの授業をしながら利用するには時間が足りないから

なし

ディスカッションフォーラムの必要性をあまり感じる事がなかったから。

特にありません。

私は他の受講生にする質問がなかったのが利用しなかった一番の理由です。しかし、他の受講生が質問をしていたら答えようと思っていました。

もし、ディスカッションフォーラムに質問を書いたとしても、答えてくれる人がいなかったらさみしく感じるからです。

授業ごとの質問回答が毎回しっかりされていて十分だと感じたから

特になし

ディスカッションフォーラムの利用についてのメールをいただきましたが、忘れておりました。

対面授業もしたことがなく、顔も知らない受講生とディスカッションすることに気が引けてしまった。

誰も利用していなかったため。

友だち間でも解決できたりしたから

特にないです。

とくにありません。

通知がでることと使う必要性を感じなかったから

誰も利用していなかったため、利用しにくかった

自分が言い出したようなものですが、少しも利用することができずに、申し訳ありませんでした。加点になるとはいえ、自分が出した質問に誰も回答してくれないのではと思い、自分で調べた方が良いのではないかと考えました。

何を質問すべきかわからなかった。

存在に気づいておりませんでした

主な理由は上に同じです。また、ファーストベンギン状態で、誰かが最初に利用するまで、少し手を出しにくかったです。

ディスカッションフォーラムがあることを知らなかった。

今まで使ったことが無く、どんな感じになるのかわからず挑戦する勇気が出なかった。

特になし。

他の生徒に聞くよりも教科書等で調べる方が信憑性が高いし、誤った情報を他生徒に発信してしまった時の責任が取れないから。

相手が同じ生徒だとわかっているにもかかわらず面識のない人と話すのに抵抗があったから。

課題に取り組むのに精一杯だったから。

課題に取り組むのに精一杯だったから。

それがあることに気づいていなかったから。

(11)と同じ。

質問をしたら名前が出てしまうのではないかと思い、質問できなかった。

最初に問題を出す人がなくてディスカッションフォーラムでどんな質問や議論すればわかりませんでした。

私はほとんど毎週課題だった質問から疑問が解消されました。

質問でもわからなかったところはディスカッションフォーラムではなく、知り合いや友人に聞いたりして解決していた。

そもそも、大学に行っておらず、友達ができいないので、利用しなかった。

特に質問が思いつきませんでした。

特に受講生同士で質問・回答・議論するようなことがなかった。

存在を忘れていました。また、何をどう話し合うのかもわかりません。

受講生同士で議論する動機や機会がなかったから

質問等が来なかったから。

ディスカッションフォーラムが存在していることを忘れていた。

【自由記述欄】

だいたい高校で習った生物を詳しくしたような内容でそこまで難しいとは感じなかったが、毎回の質問でわからなかったところまで教えてもらったのでオンライン授業でもしっかりと学習ができてよかった。

基礎分子生物学のDNAや遺伝を主とした学問に触れましたが、生物を高校で履修していなかった自分にとっては少しとつきにくい部分がありました。特に翻訳のところなどは様々な酵素や因子の名前や役割がたくさん出てきて、理解することに時間がかかりました。講義の内容としては、生徒に少しでも理解してほしいというような先生から生徒への質問の回答だったり、質問の場を設けるようにしていただきましたが、自分をもっと活用できていれば理解度が上がっていたのかなと思っています。しかし、後期に履修した学科の専門的な授業の中でも、この基礎分子生物学の内容が一番興味深く感じました。

他の受講生の質問内容に触れる機会があるのは、新たな視点を得ることができて面白かったです。

毎回行う小テストの難易度がとてもよかったと感じました。しっかり考えながら復習することに使うことができました。

特にないです

莫大な量の質問にも丁寧に回答していただき、先生の熱意を非常に感じた授業でした。内容は難しかったですが、先生の丁寧な対応のおかげで一回一回理解して進むことができました。

(4)にもあるようにPowerPointの資料がとても分かりやすい内容になっていた。

内容はかなり難しい部分もあったが、なんとかついていくことができてよかった。

先生が詳しく解説してくれるので、難しいところも多くありましたが、少しは理解できたと思います。約3か月間でしたが、ありがとうございました。

この授業は自分の好きな分野の1つであったので、新たな知識が多く得られてとてもよかったと思う。

なんども視聴できるところが良かった

生体内のシステムはうまくできているなと思った。

高校の生物の内容の復習だけでなく、より詳しいことを勉強することができました

基礎分子生物学は難しいと感じたが、深く知っていくと面白い学問なのだろうなと感じた。

オンライン授業では、なかなか学習がはかどらないな、と感じました。

生物は難しいなと思いました。

オンラインでも十分に学習できた

他のどの先生よりも教えようという熱意があって、淡々と話しているだけの先生よりも何倍も授業が分かりやすく、こちらもやってやろうという気持ちがとても強くなりました。質問のシステムも相まって高校や中学も合わせて人生で一番熱心に取り組めた講義となりました。勉強していくうちに段々と分かっていき、自分に自信がついて他の授業でも今までよりも真面目に取り組めるようになったと感じています。半年間ありがとうございました。

テスト範囲が若干多く感じました

難しく感じましたが、解説は丁寧でした。

最初は、初めて知る情報量の多さや周囲の質問のレベルの高さに困惑し、授業についていけないのか不安に思っていました。しかし、授業が進むにつれて理解できるようになると、授業や質問への解答の内容が分かるようになり、楽しいと思えることもありました。テストを受けてみて、自分の力不足を実感しましたが、他の授業よりもたいへん丁寧で、分かりやすい授業だったと思います。

基礎分子生物学の授業を担当していただき、ありがとうございました。

高校生物の授業を受けたことない人にとって難しいと思いますが、内容は私が勉強したいものなので、毎回の授業も積極的に受けていました。授業に特にわかりにくいところもきちんと説明していただいたので、長いですが（笑）、毎回の授業の内容はほぼ把握できました。

先生の説明がとてもわかりやすかったのが一番印象に残っています。

この授業に関してはオンラインでは少しわかりにくかったように思います。できれば対面で受講したかったです。

先生の授業はパワーポイントでの授業だったのでパワーポイントファイルにタッチペンで直接書き込むことができたので、とても勉強しやすかったです。また、時間が経っても聞きなおすことができたので復習がしやすかったです。

スライドも音声もわかりやすく、面白い授業でした。

難しい授業で、途中でサボった時期があったが、テストのために勉強していると、自分は生物に進もうかと少し思った。

テストの出来は分かりませんが、半年間ありがとうございました。

大まかな説明がパワーポイントのほうにまとめられ、音声でさらに細かく解説されていたため、とても分かりやすく、面白い授業だったと思います。しかし、ほとんどの先生方がMoodleを利用されている中でのパワーポイントでの授業でしたので少しやりづらかった面がありました。

元々生物が好きで、高校生物と違い専門的な部分が多く理解が追い付かなくなり、さぼってしまうことがあったが、テスト勉強をして学習し、少しずつ理解度が増すごとにやはり、生物が面白いな、楽しいなと先生の授業で改めて実感することができました。

毎授業の質問を送るなど一番熱心に授業に取り組んだ授業でした。

高校で生物選択をしていなかった人にとっては、知識もない状態で大量に習う授業だったため、ついていくのに必死だった。ただ、生物分野に少し興味を持つことができてよかったと思う。

私自身は高校で生物を勉強してこなかったので大変だと思う部分もありましたが、先生が真剣に授業をしてくださっているように感じて真面目に受けなければ失礼だと思って自分なりにがんばることができました。毎回の授業はついていくのに必死でしたが復習してみるとわかるようになっていく部分が増えていたので、充実した授業だと感じました。ありがとうございました。

毎回、スライドや先生の解説がわかりやすく、予習復習がしやすかったです。

高校で学んだことよりも深い内容でとても興味深かった。

毎回授業の先生の質問への回答がとても丁寧で目を見張るものがありました。コロナ下でしたが充実した勉強ができました。ありがとうございました。

自分は高校の時、生物を履修していなかったため授業内容を理解するのが難しかったです。

生物の分子上での働きや専門用語について深く学ぶことができました。これからの生物を習っていくうえで必要になってくる知識があるので、この授業で学んだことを忘れずに次の講義に生かしていきたいと思います。

受講者が毎回出した質問に、基本的にほぼ全て答えていたのが素晴らしいと感じた。教員の方にも大きな熱意を感じられたので、自分もそれに応えようと、努力することができた。オンライン授業での様々な制約があるなかで、学生に最大限にまで寄り添った講義ができていたと感じる。そのような教員側の親切心に、学生の我々は気付くことができなかつたように感じる。今になって思えば、もっとアクティブな活動ができたと思う。学生の要望に最大限応えようとして頂いていたので、こちらももっと自由に歩み寄っていくべきだったと考えた。

毎回の小テストは難しかったが、何となく、分かったつもりで過ぎるよりも、良い結果になったと思う。あまりうまくできなかったことが、逆に安心できたと思う。特に、一人一人の解答にも丁寧な解説を付けて頂いていた。きちんと復習ができたので、とても勉強になった。

オンデマンドでの授業らしさを感じさせない、密度の高い授業だったと感じる。何よりも教員の手厚い保証があったので、自分の理解度をきちんと知ることができた。大学の勉強についていけるかと不安もあったが、しっかりとサポートして頂けたので、良かったと思う。

理解するのは難しいが、楽しく勉強できると感じた。

自分は生物系に進みたいと思っていたので、より生物学分野を学びたいと思うようになりました。

正直なところ、どうしても怠けてしまうオンライン授業に、毎回の質問と宿題を設けてくださるのは意欲を向上させるいいきっかけとなりました。まだ理解が及んでいない箇所があると思いますが、テストに向けて勉強に励みます。

授業資料はPowerPointではなくWordでの文字資料が動画にした方が学習がしやすいと感じた。

オンライン授業でしたがとても分かりやすい授業でした。

どの教科にも言えることなのですが、時間に追われてこなしていた漢字が否めなかつたです。来期は一度に取る単位数を減らし、じっくり1教科1教科と向き合っていきたいです。

小テストが難しかったです。先生が解説してくださっている言葉を文章化してほしいと感じました。

高校生物とは違い、深く勉強することができた。

パワーポイント資料は一度DLしてしまえばオフラインでも利用でき、復習などの振り返りにも重宝した。また、資料の内容を読み上げるだけでなく、しっかりとした解説をされていたので、授業後の質問も併せてとても理解しやすかった。

この講義を受けて生物にはとてつもなく複雑な機構が備わっており、それぞれが自分の役割をこなすことで一つの生命を作っていることを知り、ますます生物に対する関心が高まってきました。

宿題は毎回フィードバックされて嬉しかったです。答えをすぐに教えるのではなく、あくまでも解くための点を与えてくれたので理解したときの印象は大きかったです。課題を出すにあたって様々な先生からも藤原先生の様なフィードバックをもらえたらいいなと感じました。

対面で授業を受けたかったです。対面で行う方が内容が頭に入ってきやすいし、図示などもわかりやすかったのではないかと感じたからです。

自分が高校生の時理解できていなかったことがこの授業を通して理解できているんなことが頭の中で結びついていくのが少し楽しいと思えました。

この授業を受けるまで生物の授業を受けたことがなかったのでついていけるか心配だったが、スライドも説明も分かりやすかった。

PowerPointに音声があってわかりやすかったです。

内容がごちゃごちゃになることがありましたが、ファイルを何回も見直せるので、ほかの授業よりは理解が深まったように感じました。

何度見返しても難しく、理解があっているのかわからない。2年からの生物の授業が不安です。

遺伝子レベルや細胞レベルで考えることについてとても興味を持ちました。自分は高校生のときは物理選択だったため難しく感じることもありましたが、一つ一つ丁寧に教えてくださったので理解できました。

内容が難しかった。

内容が多く非常に難しい授業だったが、先生が多くの質問に丁寧に答えていて分かりやすいように工夫がされていたと感じた。

質問を毎週受け付けておられましたが、質問が授業と無関係だったり、一見関係のあるように見えて関係のないもの、例えば、人間の細胞はいくつありますか？という質問はネット等で調べれば出てきますし、鎌状赤血球症の治療法はありますか？というようなただ授業で名前が出てきただけの質問のように、質問がないのに無理やり考えたようなものばかりで残念かなと思います。（先生の好きな食べ物？という質問と変わらないように思えます。）

私の認識が違ったら申し訳ないのですが、授業の内容で分からないところを質問するところではないのでしょうか？そうであってほしいのに授業以上の内容の物や関係のなさそうな物を読むと情報量が毎回のようによすぎて困ります。採用されたら加点という仕組みはやめた方が良くはないでしょうか。採用されているということは先生が良いと思って選んだということだと思いますが、テストに出るとはいえ読む気が起きない... ごめんなさい。

テストが少し難しかった。

生物に対しての苦手意識を取り除くことが難しく、理解することがとても厳しかった。

オンラインにも関わらず、教科書をしっかり勉強できたと感じた。もう少し早くから勉強をしていればよかったと少し後悔している。

初めての授業は高校の生物レベルで簡単だと思いましたが、全部の講義を取り込んでいたら難しいところやわからなかったところがたくさんあってまだまだ学ぶところが多く感じました。また、分子生物学の面白いところもたくさん知るようになりました。

勉強は教科書を読むだけでも行えるが、理解するためにはその分野を熟知している教授の力が必要であることを実感することができた。特に講義資料で様々な資料の写真や図表を用いたことで教科書の説明文をより分かりやすく解説している効果があり、大変良い経験ができたと感じた。

既存の授業内容から発展した内容まで説明しながら理解しやすくなりました。試験には出ないと思いますが、「発展」スライドでこの科目に興味がたくさん出てきました。

また、毎週テストするのは大変でしたが、復習をする時間が増えて科目に対する理解が高まったと思います。

結構毎回の授業の内容が重かった。

高校の時に、生物を取っていないので、最初は難しかったが、数をこなしていくうちに、次第に理解ができるようになっていった。

高校で学んだ生物と比べて難しかったので苦労しました。

わかりやすかったです。

生物学の中ではやはりこの分野に特に興味を惹かれます。知識だけでなく、知恵のようなものも授かりたいです。受け身ですみません。

生物を高校でとってなかったこともあり、理解するまでに時間がかかったが先生の教え方が分かりやすかったので何とかなったような気がした。ただ、量が多かった（90分に収まっていないものもあったはず）。

音声付きのパワーポイントで講義の進行が自由で、どこを話しているのかがわかりやすかったのよ
い講義だと感じた。

遺伝子の重要さを今一度確認することができた。

特にありません

講義自体はやりやすかった。ただ、講義を聞いていて、他の講義を違い、パワーポイントで講義を聞いていたのもう一度聞き直すときにどのへんから聞き直せばちょうどいいところになるのかが分かりにくかった。普通のムードルでの動画再生の場合基本的に講義動画の再生されている時間が表示されるのでそこが扱えずらかった。

《 記述式の回答について 》

- * 時間外の質問については、ある程度必要性を感じていても、「こんな初歩的な質問をしてもいいんだろうか?」と思って二の足を踏んだ人が結構いたようですね。私が、全質問の7~8割に回答を(7~8時間もかけて)書いたのは、「こんな質問してもいいんだ!」と思ってほしかったからなのです。質問することに対して抵抗がなくなるといいな...と思って。それが(オンラインだからか)伝わらなかったみたいですね。来年度は工夫します。
- * 授業に関係ない質問をするな、そんな質問に答えるなという声もありました。厳しい(笑)。この授業では、高校で生物を勉強しなかった人にも興味を持ってもらいたいし、高校生物を勉強した人にも退屈してほしくない...そう思って、レベルの高低に関係なく多くの質問に答えました。みなさんは数年後に卒業研究をします。卒業論文には30も40もの学術論文を引用して、自分の得た結果を考察します。一人ひとり勉強するテキストが違うとも言えます。皆さんは今もしかしたら、限られた時間の中で効率よく必要なことだけを学びたいと思っているかも知れません。しかし、何が必要かは、実は一人ひとり違うのです。また、いま「そんなこと何の役に立つ?」と思っている知識が、何年も後になってからあなたの役に立つ可能性もあります。そう思って、貪欲に知識を増やして行ってください。
- * 大学全体がオンライン化していて、対面の授業がほとんどなくなったことに対してもどかしさを感じている学生が多いと報道されています。直接質問に来られる機会を作れば利用する人が結構いるのではないかと考えていました。でも、案外、みんなの方が感染対策に慎重だったようですね。
- * わからないところがわからないとか、どこがどうわからないか説明できないという趣旨の回答もいくつかありました。そういう人こそ、直接話しをすれば、私がそれを引き出して言葉にしてあげることもできたのではないかと思うので、残念です。
- * ディスカッションフォーラムについては、あまり積極的ではありませんでしたね。私が担当する2年生対象の『分子生物学』では数年前からディスカッションフォーラムを授業課題としてやっています。その趣旨はシラバスを見てもらうとして、受講生どうしでディスカッションをすることはとてもいいことで、勉強に役立ちます。これについても私の周知の仕方が足りなかったと思います。
- * 高校で生物を勉強しなかった人の中にも、この授業を通じて生物の体の巧妙なしくみに興味を持ってくれた人が結構いたみたいですね。それが一番うれしいです。